

岡山県の景気観測調査

(平成30年10～12月期実績)

平成31年1月31日

岡山県商工会議所連合会

1. 調査方法 FAXによるアンケート
2. 調査内容 景況のほか、生産額・売上額など10項目
①平成30年10～12月期を前年同期と比較
②平成31年1～3月期の先行き見通しを平成30年10～12月期と比較
3. 調査時期 12月下旬
4. 調査対象 県下商工会議所会員企業585社
5. 有効回答数 545社 (回収率93.2%)
製造業 183社 食料品27社 繊維関連34社 紙・印刷・出版21社
機械金属31社 電気・精密機械10社 鉱業・窯業・土石9社
輸送用機械器具13社 その他38社
建設業 87社
卸売業 71社
小売業 92社
サービス業 112社
6. 調査開始時期 平成10年12月
7. DI(ディフュージョン・インデックス)方式
DIは各調査項目について判断の状況を示す。
ゼロを基準として、プラスの値は景気の上向き傾向(「良い」)の回答割合が多いことを示し、
マイナスの値は景気の下向き傾向(「悪い」)の回答割合が多いことを示す。
 $DI = (\text{増加・好転など「良い」の回答割合}) - (\text{減少・悪化など「悪い」の回答割合})$

8. 問い合わせ先 岡山県商工会議所連合会 TEL(086)232-2262

岡山商工会議所	事業推進部	TEL(086)232-2262
倉敷商工会議所	産業振興課	TEL(086)424-2111
玉島商工会議所	総務課	TEL(086)526-0131
児島商工会議所	総務課	TEL(086)472-4450
津山商工会議所	経営支援課	TEL(0868)22-3141
玉野商工会議所	中小企業相談所	TEL(0863)33-5010
笠岡商工会議所	指導課	TEL(0865)63-1151
井原商工会議所	業務課	TEL(0866)62-0420
備前商工会議所	経営支援部	TEL(0869)64-2885
高梁商工会議所	総務企画課	TEL(0866)22-2091
総社商工会議所	業務課	TEL(0866)92-1122
新見商工会議所	指導課	TEL(0867)72-2139

平成30年10～12月期「景況概要」

「景況は4期ぶりに改善するも実態は横ばい。先行きは慎重な見方変わらず」

景況全体では、DI 値が▲8.7 と前期(▲14.8)に比べ、6.1 ポイントマイナス幅が縮小し、4 期ぶりに改善した。前期に豪雨災害の影響を受けて悪化した DI 値は、今期、全業種で改善したが、項目別に見ると、生産額・売上額、受注額 DI が大きく改善した一方、原材料・商品仕入価格、製品・商品販売価格 DI はわずかに悪化。さらに、従業員 DI は常用、臨時ともに過去最高値を更新した。採算の改善が進まないなか、人手不足感が高まっており、また、米中貿易摩擦も懸念されることから、先行きは慎重な見方が続いている。

1. 景況

総合DI（好転－悪化）は▲8.7 と7～9月期に比べ6.1 ポイントマイナス幅が縮小した。業種別では、建設業でマイナスからプラスへ転換、製造業でマイナスからプラスマイナスゼロへ転換、卸売業、小売業、サービス業でマイナス幅が縮小した。

2. 生産額・売上額

総合DI（増加－減少）は▲3.7 と7～9月期に比べ13.5 ポイントマイナス幅が縮小した。業種別では、製造業でマイナスからプラスへ転換、卸売業、小売業、サービス業ではマイナス幅が縮小した。

3. 受注額

総合DI（増加－減少）は16.0 と7～9月期に比べ18.6 ポイント好転しマイナスからプラスへ転換した。業種別では、製造業でプラスマイナスゼロからプラスへ転換、建設業でマイナスからプラスへ転換した。

4. 原材料・商品仕入価格

総合DI（下降－上昇）は▲34.0 と7～9月期に比べ2.1 ポイントマイナス幅が拡大した。業種別では、卸売業、サービス業でマイナス幅が縮小した。しかし、製造業、建設業、小売業ではマイナス幅が拡大した。

5. 製品・商品販売価格

総合DI（上昇－下降）は6.0 と7～9月期に比べ1.4 ポイントプラス幅が縮小した。業種別では、サービス業でマイナスからプラスへ転換した。しかし、製造業、卸売業、小売業ではプラス幅が縮小した。

6. 製品在庫・商品在庫

総合DI（減少－増加）は3.4 と7～9月期に比べ0.1 ポイントプラス幅が拡大した。業種別では、製造業でプラス幅が拡大、サービス業でマイナスからプラスマイナスゼロへ転換した。しかし、卸売業、小売業ではプラス幅が縮小した。

7. 資金繰り

総合DI（好転－悪化）は▲8.4 と7～9月期に比べ2.8 ポイントマイナス幅が縮小した。業種別では、建設業でプラスマイナスゼロからプラスへ転換、卸売業、小売業、サービス業でマイナス幅が縮小した。しかし、製造業ではマイナス幅が拡大した。

8. 採算（収益）

総合DI（好転－悪化）は▲12.9 と7～9月期に比べ6.0 ポイントマイナス幅が縮小した。業種別では、製造業、建設業、卸売業、小売業、サービス業でマイナス幅が縮小した。

9. 従業員（常用）

総合DI（不足－過剰）は27.2 と7～9月期に比べ2.2 ポイントプラス幅が拡大した。業種別では、製造業、建設業、卸売業、サービス業でプラス幅が拡大した。しかし、小売業ではプラス幅が縮小した。

10. 従業員（臨時）

総合DI（不足－過剰）は24.6 と7～9月期に比べ3.9 ポイントプラス幅が拡大した。業種別では、製造業、建設業、卸売業、小売業、サービス業でプラス幅が拡大した。

1. 景況

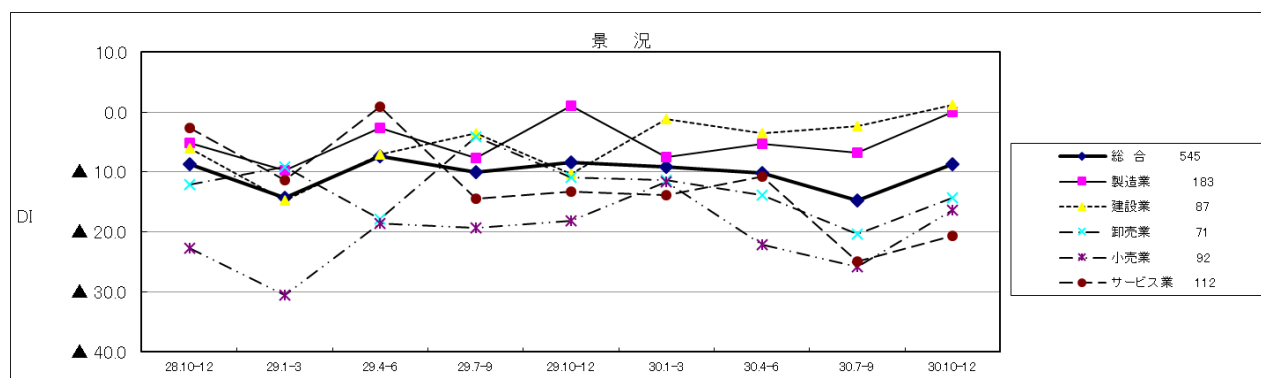
(1) 全体

総合D I（好転－悪化）は▲ 8. 7と7～9月期に比べ6. 1ポイントマイナス幅が縮小した。

業種別では、建設業でマイナスからプラスへ転換、製造業でマイナスからプラスマイナスゼロへ転換、卸売業、小売業、サービス業でマイナス幅が縮小した。

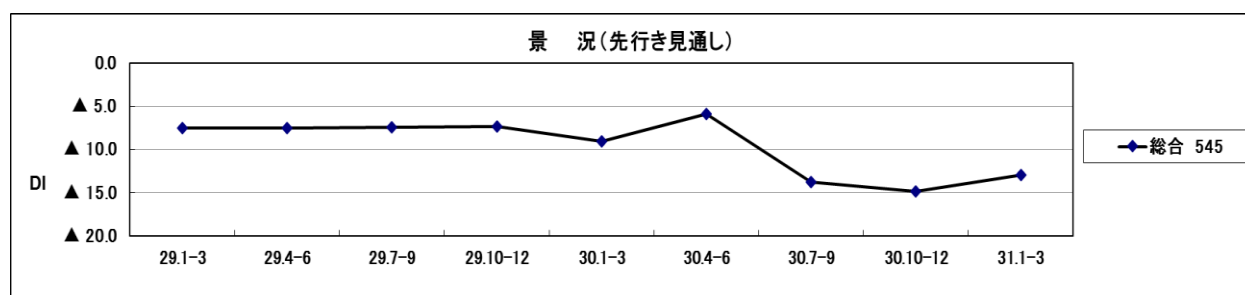
平成31年1～3月期の先行き見通し総合D Iは▲ 12. 9（前回調査時の先行き見通し総合D I ▲ 14. 8）となり、マイナス幅が縮小する見通し。

景況		28.10-12	29.1-3	29.4-6	29.7-9	29.10-12	30.1-3	30.4-6	30.7-9	30.10-12
総 合	545	▲ 8.8	▲ 14.3	▲ 7.3	▲ 10.1	▲ 8.5	▲ 9.1	▲ 10.1	▲ 14.8	▲ 8.7
製造業	183	▲ 5.2	▲ 9.7	▲ 2.6	▲ 7.7	1.1	▲ 7.5	▲ 5.3	▲ 6.8	0.0
建設業	87	▲ 6.0	▲ 14.8	▲ 7.1	▲ 3.6	▲ 10.3	▲ 1.2	▲ 3.5	▲ 2.4	1.2
卸売業	71	▲ 12.2	▲ 9.2	▲ 17.8	▲ 4.2	▲ 11.0	▲ 11.4	▲ 13.9	▲ 20.3	▲ 14.3
小売業	92	▲ 22.7	▲ 30.5	▲ 18.6	▲ 19.4	▲ 18.1	▲ 11.7	▲ 22.1	▲ 25.8	▲ 16.3
サービス業	112	▲ 2.7	▲ 11.4	0.9	▲ 14.4	▲ 13.3	▲ 13.9	▲ 10.7	▲ 25.0	▲ 20.7



<参考> 先行き見通し

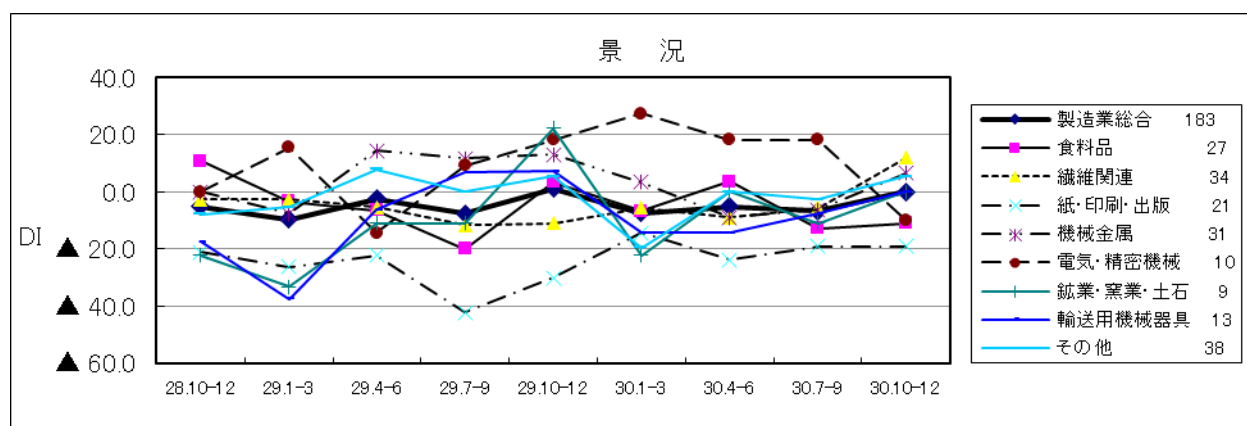
先行き見通し		29.1-3	29.4-6	29.7-9	29.10-12	30.1-3	30.4-6	30.7-9	30.10-12	31.1-3
総 合	545	▲ 7.6	▲ 7.5	▲ 7.4	▲ 7.3	▲ 9.1	▲ 5.9	▲ 13.8	▲ 14.8	▲ 12.9



(2) 製造業の内訳

繊維関連、機械金属、その他ではマイナスからプラスへ転換、鉱業・窯業・土石、輸送用機械器具ではマイナスからプラスマイナスゼロへ転換、食料品ではマイナス幅が縮小、紙・印刷・出版ではマイナスで横ばいとなった。しかし、電気・精密機械ではプラスからマイナスへ転換した。

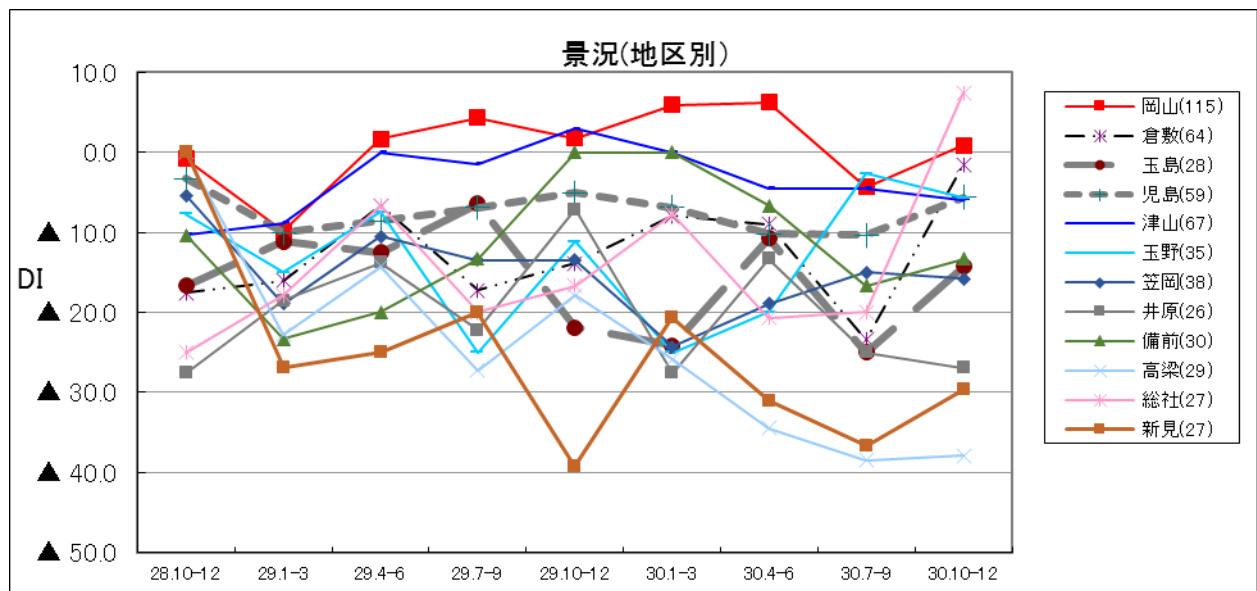
景況		28.10-12	29.1-3	29.4-6	29.7-9	29.10-12	30.1-3	30.4-6	30.7-9	30.10-12
製造業総合	183	▲ 5.2	▲ 9.7	▲ 2.6	▲ 7.7	1.1	▲ 7.5	▲ 5.3	▲ 6.8	0.0
食料品	27	10.7	▲ 3.4	▲ 6.5	▲ 20.0	3.2	▲ 6.7	3.4	▲ 12.9	▲ 11.1
繊維関連	34	▲ 2.8	▲ 2.7	▲ 5.4	▲ 11.8	▲ 11.1	▲ 5.7	▲ 9.1	▲ 5.6	11.8
紙・印刷・出版	21	▲ 21.1	▲ 26.3	▲ 22.2	▲ 42.1	▲ 30.0	▲ 14.3	▲ 23.8	▲ 19.0	▲ 19.0
機械金属	31	0.0	▲ 7.7	14.3	11.5	12.9	3.3	▲ 9.1	▲ 6.3	6.5
電気・精密機械	10	0.0	15.4	▲ 14.3	9.1	18.2	27.3	18.2	18.2	▲ 10.0
鉱業・窯業・土石	9	▲ 22.2	▲ 33.3	▲ 11.1	▲ 11.1	22.2	▲ 22.2	0.0	▲ 11.1	0.0
輸送用機械器具	13	▲ 17.6	▲ 37.5	▲ 6.3	6.7	7.1	▲ 14.3	▲ 14.3	▲ 7.7	0.0
その他	38	▲ 7.9	▲ 5.4	7.9	0.0	5.4	▲ 19.4	0.0	▲ 2.6	5.4



<参考>地区別

岡山、総社ではマイナスからプラスへ転換、倉敷、玉島、児島、備前、高梁、新見ではマイナス幅が縮小した。しかし、津山、玉野、笠岡、井原ではマイナス幅が拡大した。

景況(地区別)	28.10-12	29.1-3	29.4-6	29.7-9	29.10-12	30.1-3	30.4-6	30.7-9	30.10-12
岡山(115)	▲ 0.8	▲ 9.8	1.7	4.3	1.7	5.9	6.2	▲ 4.3	0.9
倉敷(64)	▲ 17.5	▲ 16.1	▲ 6.7	▲ 17.2	▲ 13.8	▲ 7.9	▲ 9.0	▲ 23.4	▲ 1.6
玉島(28)	▲ 16.7	▲ 11.1	▲ 12.5	▲ 6.5	▲ 21.9	▲ 24.1	▲ 10.7	▲ 25.0	▲ 14.3
児島(59)	▲ 3.3	▲ 10.0	▲ 8.6	▲ 6.9	▲ 5.1	▲ 6.9	▲ 10.2	▲ 10.3	▲ 5.7
津山(67)	▲ 10.3	▲ 8.8	0.0	▲ 1.5	3.0	0.0	▲ 4.5	▲ 4.5	▲ 6.0
玉野(35)	▲ 7.7	▲ 15.0	▲ 7.5	▲ 25.0	▲ 11.1	▲ 25.0	▲ 20.0	▲ 2.6	▲ 5.7
笠岡(38)	▲ 5.4	▲ 18.9	▲ 10.5	▲ 13.5	▲ 13.5	▲ 24.3	▲ 18.9	▲ 15.0	▲ 15.8
井原(26)	▲ 27.6	▲ 18.5	▲ 13.8	▲ 22.2	▲ 7.1	▲ 27.6	▲ 13.3	▲ 25.0	▲ 26.9
備前(30)	▲ 10.3	▲ 23.3	▲ 20.0	▲ 13.3	0.0	0.0	▲ 6.7	▲ 16.7	▲ 13.3
高梁(29)	0.0	▲ 22.7	▲ 14.3	▲ 27.3	▲ 17.9	▲ 25.9	▲ 34.5	▲ 38.5	▲ 37.9
総社(27)	▲ 25.0	▲ 17.9	▲ 6.7	▲ 20.0	▲ 16.7	▲ 7.7	▲ 20.7	▲ 20.0	7.4
新見(27)	0.0	▲ 26.9	▲ 25.0	▲ 20.0	▲ 39.3	▲ 20.7	▲ 31.0	▲ 36.7	▲ 29.6



2. 生産額・売上額

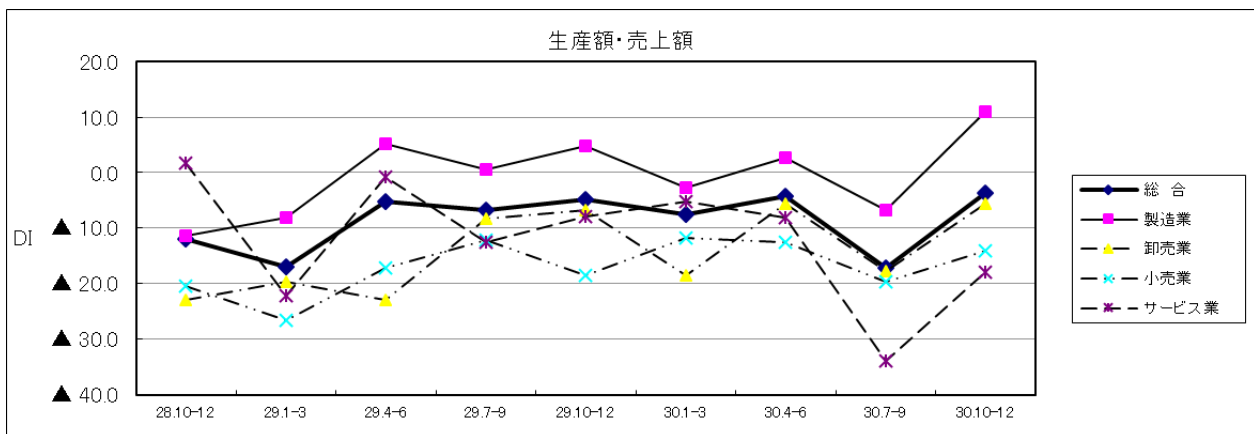
(1) 全体

総合D I（増加－減少）は▲3.7と7～9月期に比べ13.5ポイントマイナス幅が縮小した。

業種別では、製造業でマイナスからプラスへ転換、卸売業、小売業、サービス業ではマイナス幅が縮小した。

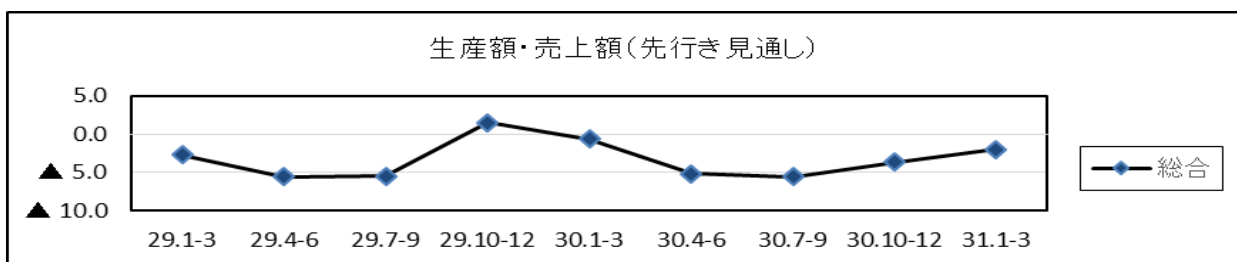
平成31年1～3月期の先行き見通し総合D Iは▲2.0（前回▲3.7）となり、マイナス幅が縮小する見通し。

生産額・売上額	28.10-12	29.1-3	29.4-6	29.7-9	29.10-12	30.1-3	30.4-6	30.7-9	30.10-12
総合	▲12.0	▲17.1	▲5.2	▲6.7	▲4.9	▲7.5	▲4.3	▲17.2	▲3.7
製造業	▲11.5	▲8.1	5.2	0.5	4.8	▲2.7	2.6	▲6.8	10.9
卸売業	▲23.0	▲19.7	▲23.0	▲8.3	▲6.8	▲18.6	▲5.6	▲17.6	▲5.6
小売業	▲20.4	▲26.6	▲17.2	▲12.2	▲18.6	▲11.8	▲12.5	▲19.6	▲14.1
サービス業	1.8	▲22.1	▲0.9	▲12.6	▲8.0	▲5.2	▲8.0	▲34.0	▲17.9



<参考> 先行き見通し

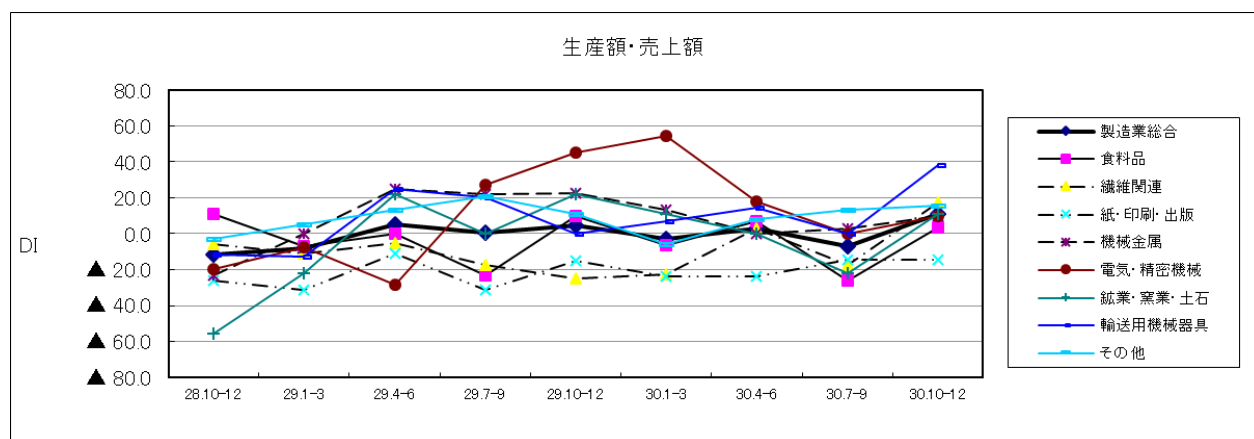
先行き見通し	29.1-3	29.4-6	29.7-9	29.10-12	30.1-3	30.4-6	30.7-9	30.10-12	31.1-3
総合	▲2.7	▲5.6	▲5.5	1.5	▲0.6	▲5.2	▲5.6	▲3.7	▲2.0



(2) 製造業の内訳

機械金属、その他ではプラス幅が拡大、電気・精密機械、輸送用機械器具ではプラスマイナスゼロからプラスへ転換、食料品、繊維関連、鉱業・窯業・土石ではマイナスからプラスへ転換、紙・印刷・出版ではマイナスで横ばいとなった。

生産額・売上額	28.10-12	29.1-3	29.4-6	29.7-9	29.10-12	30.1-3	30.4-6	30.7-9	30.10-12
製造業総合	▲ 11.5	▲ 8.1	5.2	0.5	4.8	▲ 2.7	2.6	▲ 6.8	10.9
食料品	10.7	▲ 6.9	0.0	▲ 23.3	9.7	▲ 6.7	6.9	▲ 25.8	3.7
繊維関連	▲ 5.6	▲ 10.8	▲ 5.4	▲ 17.6	▲ 25.0	▲ 22.9	2.9	▲ 17.1	17.6
紙・印刷・出版	▲ 26.3	▲ 31.6	▲ 11.1	▲ 31.6	▲ 15.0	▲ 23.8	▲ 23.8	▲ 14.3	▲ 14.3
機械金属	▲ 23.3	0.0	25.0	22.2	22.6	13.3	0.0	3.1	9.7
電気・精密機械	▲ 20.0	▲ 7.7	▲ 28.6	27.3	45.5	54.5	18.2	0.0	10.0
鉱業・窯業・土石	▲ 55.6	▲ 22.2	22.2	0.0	22.2	11.1	0.0	▲ 22.2	11.1
輸送用機械器具	▲ 11.8	▲ 12.5	25.0	20.0	0.0	7.1	14.3	0.0	38.5
その他	▲ 2.6	5.4	13.2	21.1	10.8	▲ 5.6	7.9	13.2	15.8



3. 受注額

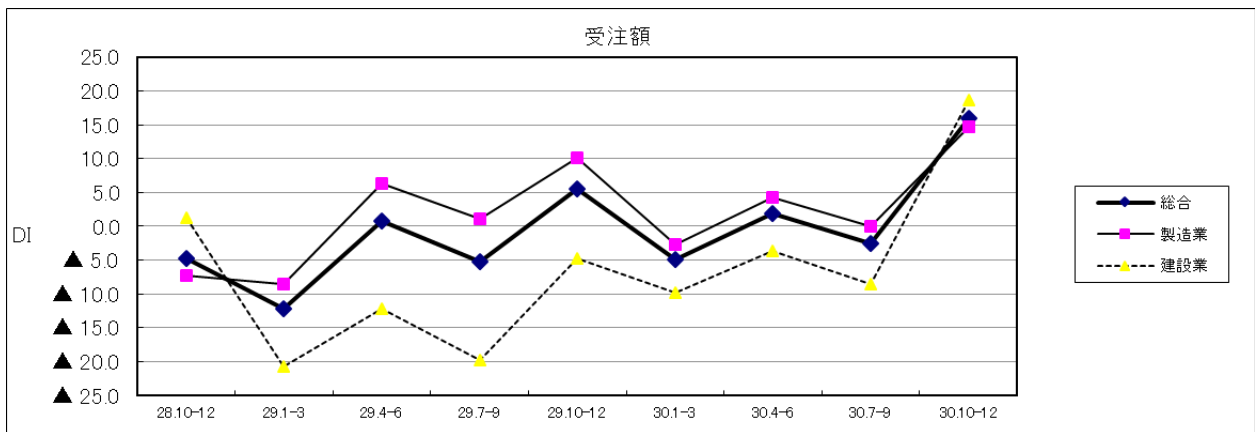
(1) 全体

総合D I（増加－減少）は16.0と7～9月期に比べ18.6ポイント好転しマイナスからプラスへ転換した。

業種別では、製造業でプラスマイナスゼロからプラスへ転換、建設業でマイナスからプラスへ転換した。

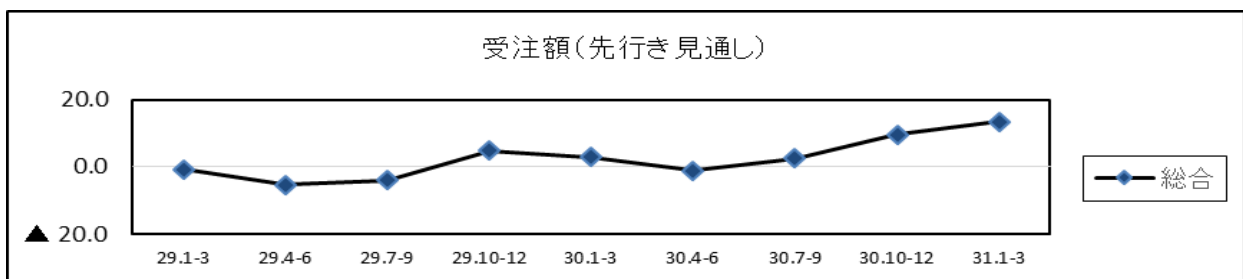
平成31年1～3月期の先行き見通し総合D Iは13.4（前回9.7）となり、プラス幅が拡大する見通し。

受注額	28.10-12	29.1-3	29.4-6	29.7-9	29.10-12	30.1-3	30.4-6	30.7-9	30.10-12
総合	▲ 4.8	▲ 12.2	0.7	▲ 5.3	5.5	▲ 4.9	1.8	▲ 2.6	16.0
製造業	▲ 7.3	▲ 8.6	6.3	1.1	10.1	▲ 2.7	4.2	0.0	14.8
建設業	1.3	▲ 20.8	▲ 12.2	▲ 19.8	▲ 4.8	▲ 9.9	▲ 3.6	▲ 8.5	18.6



<参考> 先行き見通し

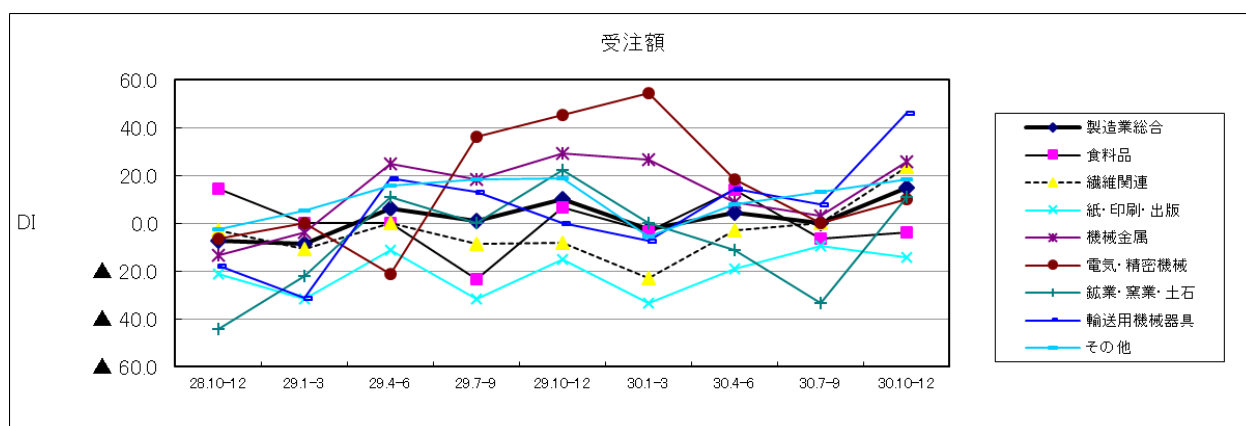
先行き見通し	29.1-3	29.4-6	29.7-9	29.10-12	30.1-3	30.4-6	30.7-9	30.10-12	31.1-3
総合	▲ 0.7	▲ 5.3	▲ 4.0	4.9	3.0	▲ 1.1	2.6	9.7	13.4



(2) 製造業の内訳

機械金属、輸送用機械器具、その他ではプラス幅が拡大、繊維関連、電気・精密機械ではプラスマイナスゼロからプラスへ転換、鉱業・窯業・土石ではマイナスからプラスへ転換、食料品ではマイナス幅が縮小した。しかし、紙・印刷・出版ではマイナス幅が拡大した。

受注額	28.10-12	29.1-3	29.4-6	29.7-9	29.10-12	30.1-3	30.4-6	30.7-9	30.10-12
製造業総合	▲ 7.3	▲ 8.6	6.3	1.1	10.1	▲ 2.7	4.2	0.0	14.8
食料品	14.3	0.0	0.0	▲ 23.3	6.5	▲ 3.3	13.8	▲ 6.5	▲ 3.7
繊維関連	▲ 2.8	▲ 10.8	0.0	▲ 8.8	▲ 8.3	▲ 22.9	▲ 2.9	0.0	23.5
紙・印刷・出版	▲ 21.1	▲ 31.6	▲ 11.1	▲ 31.6	▲ 15.0	▲ 33.3	▲ 19.0	▲ 9.5	▲ 14.3
機械金属	▲ 13.3	▲ 3.8	25.0	18.5	29.0	26.7	8.8	3.1	25.8
電気・精密機械	▲ 6.7	0.0	▲ 21.4	36.4	45.5	54.5	18.2	0.0	10.0
鉱業・窯業・土石	▲ 44.4	▲ 22.2	11.1	0.0	22.2	0.0	▲ 11.1	▲ 33.3	11.1
輸送用機械器具	▲ 17.6	▲ 31.3	18.8	13.3	0.0	▲ 7.1	14.3	7.7	46.2
その他	▲ 2.6	5.4	15.8	18.4	18.9	▲ 5.6	7.9	13.2	18.4



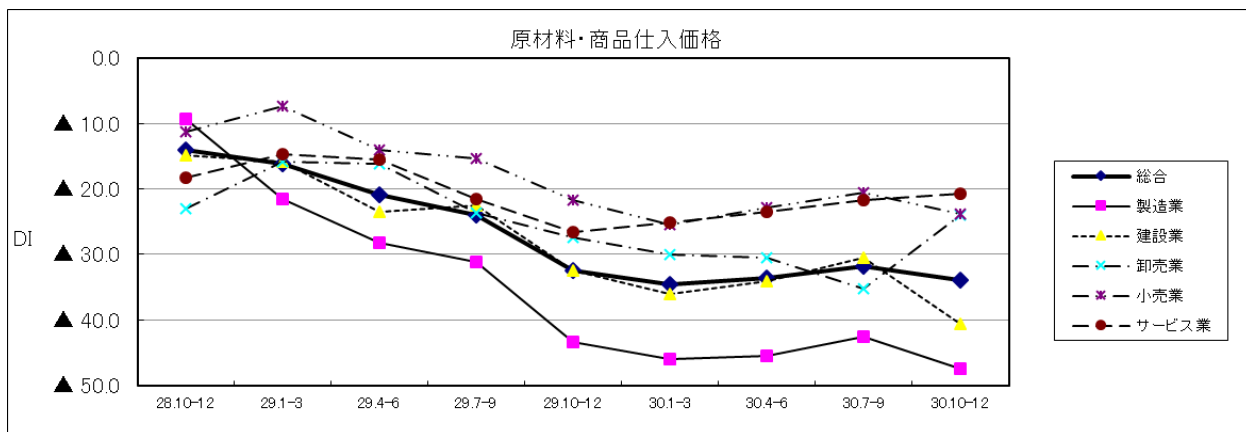
4. 原材料・商品仕入価格

(1) 全体

総合D I（下降－上昇）は▲34.0と7～9月期に比べ2.1ポイントマイナス幅が拡大した。
業種別では、卸売業、サービス業でマイナス幅が縮小した。しかし、製造業、建設業、小売業ではマイナス幅が拡大した。

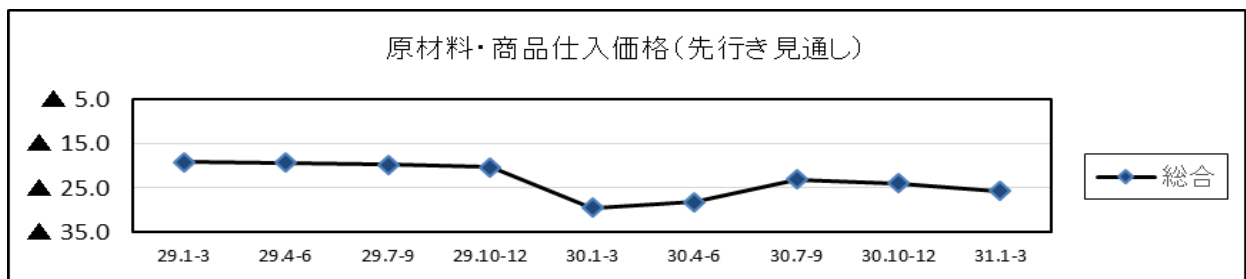
平成31年1～3月期の先行き見通し総合D Iは▲25.7（前回▲23.9）となり、マイナス幅が拡大する見通し。

原材料・商品仕入価格	28.10-12	29.1-3	29.4-6	29.7-9	29.10-12	30.1-3	30.4-6	30.7-9	30.10-12
総合	▲14.0	▲16.1	▲21.0	▲24.1	▲32.5	▲34.6	▲33.6	▲31.9	▲34.0
製造業	▲9.4	▲21.6	▲28.3	▲31.1	▲43.4	▲45.9	▲45.5	▲42.6	▲47.5
建設業	▲14.8	▲15.9	▲23.5	▲22.6	▲32.6	▲36.1	▲34.1	▲30.6	▲40.7
卸売業	▲23.0	▲15.8	▲16.2	▲23.6	▲27.4	▲30.0	▲30.6	▲35.3	▲23.9
小売業	▲11.2	▲7.4	▲14.1	▲15.3	▲21.6	▲25.5	▲22.9	▲20.6	▲23.9
サービス業	▲18.3	▲14.7	▲15.6	▲21.5	▲26.6	▲25.2	▲23.6	▲21.7	▲20.8



<参考> 先行き見通し

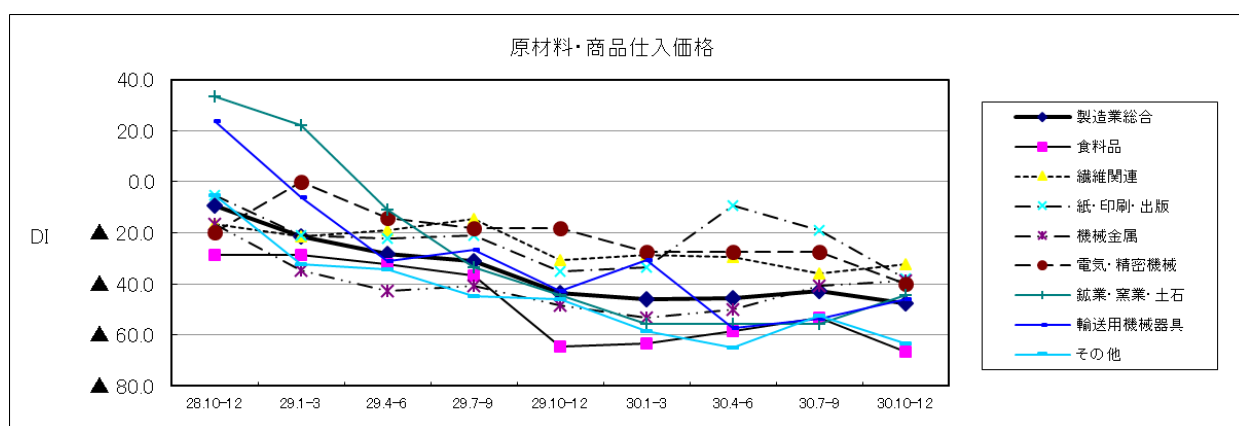
先行き見通し	29.1-3	29.4-6	29.7-9	29.10-12	30.1-3	30.4-6	30.7-9	30.10-12	31.1-3
総合	▲19.2	▲19.3	▲19.7	▲20.3	▲29.4	▲28.2	▲23.1	▲23.9	▲25.7



(2) 製造業の内訳

繊維関連、機械金属、鉱業・窯業・土石、輸送用機械器具ではマイナス幅が縮小した。しかし、食料品、紙・印刷・出版、電気・精密機械、その他ではマイナス幅が拡大した。

原材料・商品仕入価格	28.10-12	29.1-3	29.4-6	29.7-9	29.10-12	30.1-3	30.4-6	30.7-9	30.10-12
製造業総合	▲ 9.4	▲ 21.6	▲ 28.3	▲ 31.1	▲ 43.4	▲ 45.9	▲ 45.5	▲ 42.6	▲ 47.5
食料品	▲ 28.6	▲ 28.6	▲ 32.3	▲ 36.7	▲ 64.5	▲ 63.3	▲ 58.6	▲ 53.3	▲ 66.7
繊維関連	▲ 16.7	▲ 21.6	▲ 18.9	▲ 14.7	▲ 30.6	▲ 28.6	▲ 29.4	▲ 36.1	▲ 32.4
紙・印刷・出版	▲ 5.3	▲ 21.1	▲ 22.2	▲ 21.1	▲ 35.0	▲ 33.3	▲ 9.5	▲ 19.0	▲ 38.1
機械金属	▲ 16.7	▲ 34.6	▲ 42.9	▲ 40.7	▲ 48.4	▲ 53.3	▲ 50.0	▲ 40.6	▲ 38.7
電気・精密機械	▲ 20.0	0.0	▲ 14.3	▲ 18.2	▲ 18.2	▲ 27.3	▲ 27.3	▲ 27.3	▲ 40.0
鉱業・窯業・土石	33.3	22.2	▲ 11.1	▲ 33.3	▲ 44.4	▲ 55.6	▲ 55.6	▲ 55.6	▲ 44.4
輸送用機械器具	23.5	▲ 6.3	▲ 31.3	▲ 26.7	▲ 42.9	▲ 30.8	▲ 57.1	▲ 53.8	▲ 46.2
その他	▲ 5.3	▲ 32.4	▲ 34.2	▲ 44.7	▲ 45.9	▲ 58.3	▲ 64.9	▲ 52.6	▲ 63.2



5. 製品・商品販売価格

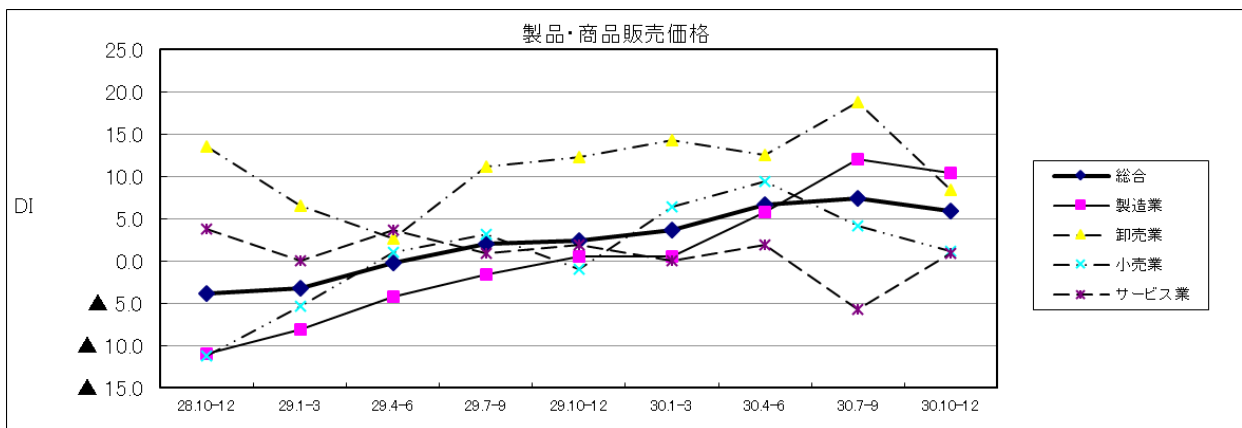
(1) 全体

総合D I（上昇＝下降）は6.0と7～9月期に比べ1.4ポイントプラス幅が縮小した。

業種別では、サービス業でマイナスからプラスへ転換した。しかし、製造業、卸売業、小売業ではプラス幅が縮小した。

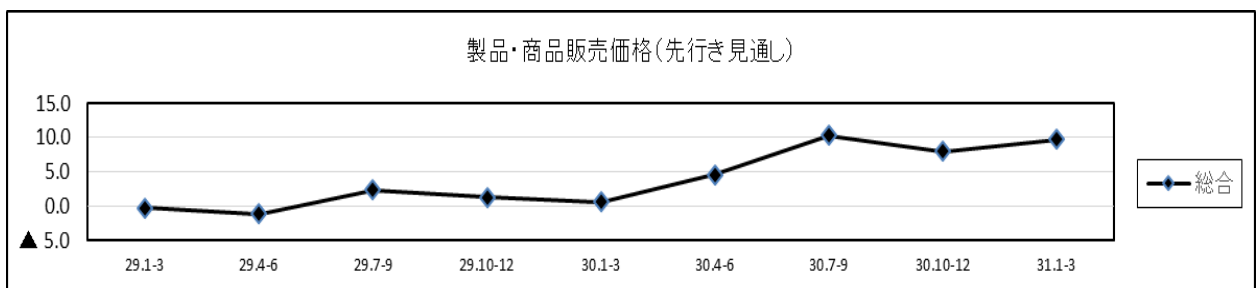
平成31年1～3月期の先行き見通し総合D Iは9.7（前回7.9）となり、プラス幅が拡大する見通し。

製品・商品販売価格	28.10-12	29.1-3	29.4-6	29.7-9	29.10-12	30.1-3	30.4-6	30.7-9	30.10-12
総合	▲ 3.8	▲ 3.2	▲ 0.2	2.0	2.4	3.7	6.7	7.4	6.0
製造業	▲ 10.9	▲ 8.1	▲ 4.2	▲ 1.6	0.5	0.5	5.8	12.0	10.4
卸売業	13.5	6.6	2.7	11.1	12.3	14.3	12.5	18.8	8.5
小売業	▲ 11.2	▲ 5.3	1.0	3.1	▲ 1.0	6.4	9.4	4.1	1.1
サービス業	3.8	0.0	3.7	0.9	1.9	0.0	1.9	▲ 5.7	0.9



<参考> 先行き見通し

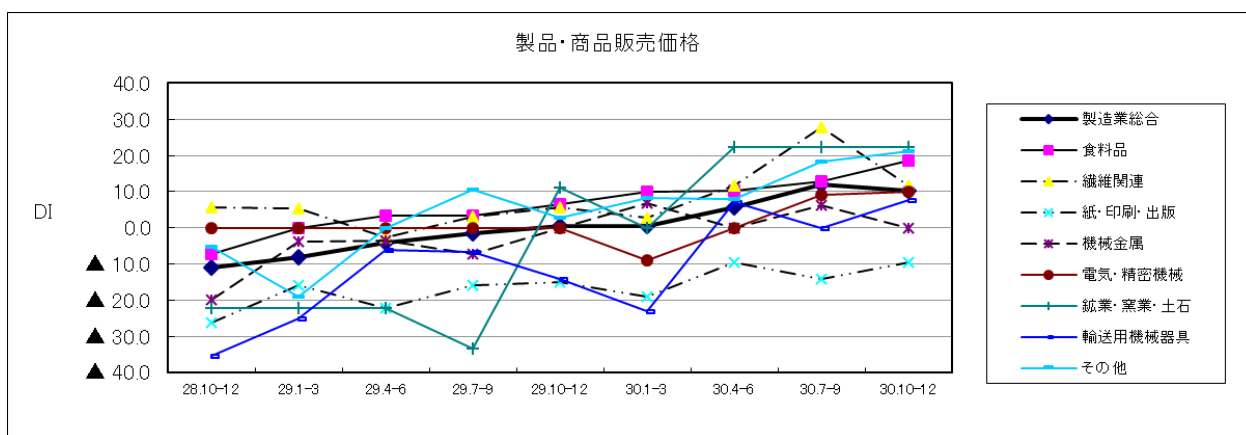
先行き見通し	29.1-3	29.4-6	29.7-9	29.10-12	30.1-3	30.4-6	30.7-9	30.10-12	31.1-3
総合	▲ 0.2	▲ 1.1	2.4	1.3	0.6	4.6	10.3	7.9	9.7



(2) 製造業の内訳

食料品、電気・精密機械、その他ではプラス幅が拡大、輸送用機械器具ではプラスマイナスゼロからプラスへ転換、紙・印刷・出版ではマイナス幅が縮小、鉱業・窯業・土石ではプラスで横ばいとなった。しかし、繊維関連ではプラス幅が縮小、機械金属ではプラスからプラスマイナスゼロへ転換した。

製品・商品販売価格	28.10-12	29.1-3	29.4-6	29.7-9	29.10-12	30.1-3	30.4-6	30.7-9	30.10-12
製造業総合	▲ 10.9	▲ 8.1	▲ 4.2	▲ 1.6	0.5	0.5	5.8	12.0	10.4
食料品	▲ 7.1	0.0	3.2	3.3	6.5	10.0	10.3	12.9	18.5
繊維関連	5.6	5.4	▲ 2.7	2.9	5.6	2.9	11.8	27.8	11.8
紙・印刷・出版	▲ 26.3	▲ 15.8	▲ 22.2	▲ 15.8	▲ 15.0	▲ 19.0	▲ 9.5	▲ 14.3	▲ 9.5
機械金属	▲ 20.0	▲ 3.8	▲ 3.6	▲ 7.4	0.0	6.7	0.0	6.3	0.0
電気・精密機械	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	▲ 9.1	0.0	9.1	10.0
鉱業・窯業・土石	▲ 22.2	▲ 22.2	▲ 22.2	▲ 33.3	11.1	0.0	22.2	22.2	22.2
輸送用機械器具	▲ 35.3	▲ 25.0	▲ 6.3	▲ 6.7	▲ 14.3	▲ 23.1	7.1	0.0	7.7
その他	▲ 5.3	▲ 18.9	0.0	10.5	2.7	8.3	7.9	18.4	21.1



6. 製品在庫・商品在庫

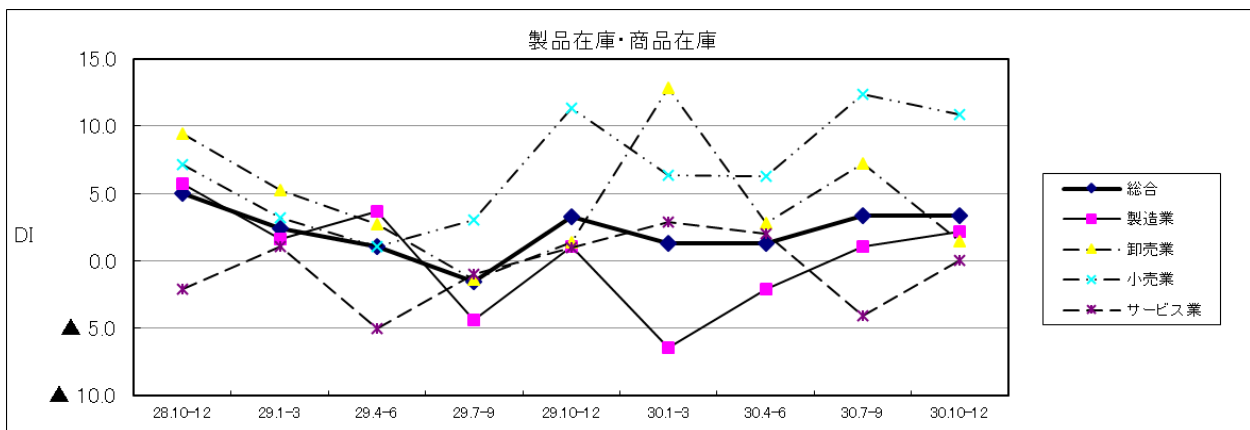
(1) 全体

総合D I（減少－増加）は3.4と7～9月期に比べ0.1ポイントプラス幅が拡大した。

業種別では、製造業でプラス幅が拡大、サービス業でマイナスからプラスマイナスゼロへ転換した。しかし、卸売業、小売業ではプラス幅が縮小した。

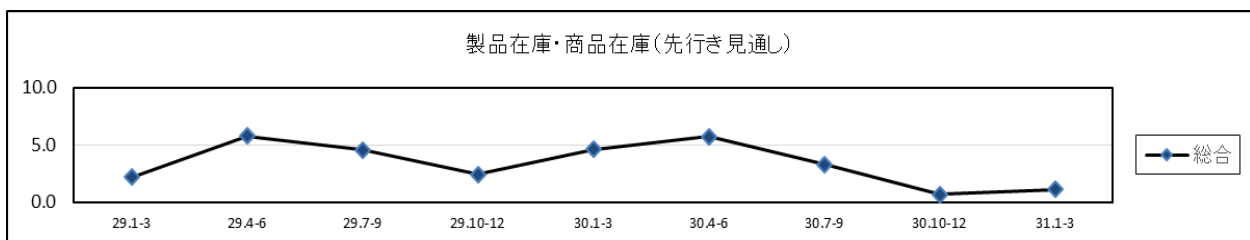
平成31年1～3月期の先行き見通し総合D Iは1.1（前回0.7）となり、プラス幅が拡大する見通し。

製品在庫・商品在庫	28.10-12	29.1-3	29.4-6	29.7-9	29.10-12	30.1-3	30.4-6	30.7-9	30.10-12
総合	5.0	2.4	1.1	▲ 1.5	3.3	1.3	1.3	3.3	3.4
製造業	5.7	1.6	3.7	▲ 4.4	1.1	▲ 6.5	▲ 2.1	1.1	2.2
卸売業	9.5	5.3	2.7	▲ 1.4	1.4	12.9	2.8	7.2	1.4
小売業	7.1	3.2	1.0	3.1	11.3	6.4	6.3	12.4	10.9
サービス業	▲ 2.1	1.0	▲ 5.0	▲ 1.0	1.0	2.9	2.0	▲ 4.1	0.0



<参考> 先行き見通し

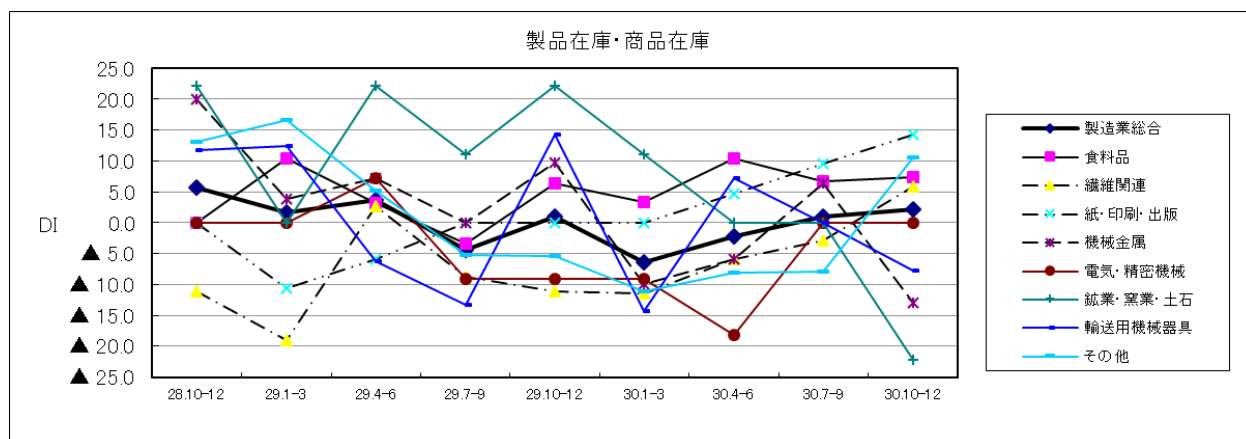
先行き見通し	29.1-3	29.4-6	29.7-9	29.10-12	30.1-3	30.4-6	30.7-9	30.10-12	31.1-3
総合	2.2	5.8	4.6	2.4	4.6	5.7	3.3	0.7	1.1



(2) 製造業の内訳

食料品、紙・印刷・出版ではプラス幅が拡大、繊維関連、その他ではマイナスからプラスへ転換、電気・精密機械ではプラスマイナスゼロで横ばいとなった。しかし、機械金属ではプラスからマイナスへ転換、鉱業・窯業・土石、輸送用機械器具ではプラスマイナスゼロからマイナスへ転換した。

製品在庫・商品在庫	28.10-12	29.1-3	29.4-6	29.7-9	29.10-12	30.1-3	30.4-6	30.7-9	30.10-12
製造業総合	5.7	1.6	3.7	▲ 4.4	1.1	▲ 6.5	▲ 2.1	1.1	2.2
食料品	0.0	10.3	3.2	▲ 3.3	6.5	3.3	10.3	6.7	7.4
繊維関連	▲ 11.1	▲ 18.9	2.7	▲ 8.8	▲ 11.1	▲ 11.4	▲ 5.9	▲ 2.9	5.9
紙・印刷・出版	0.0	▲ 10.5	▲ 5.9	0.0	0.0	0.0	4.8	9.5	14.3
機械金属	20.0	3.8	7.1	0.0	9.7	▲ 10.0	▲ 5.9	6.5	▲ 12.9
電気・精密機械	0.0	0.0	7.1	▲ 9.1	▲ 9.1	▲ 9.1	▲ 18.2	0.0	0.0
鉱業・窯業・土石	22.2	0.0	22.2	11.1	22.2	11.1	0.0	0.0	▲ 22.2
輸送用機械器具	11.8	12.5	▲ 6.3	▲ 13.3	14.3	▲ 14.3	7.1	0.0	▲ 7.7
その他	13.2	16.7	5.3	▲ 5.3	▲ 5.4	▲ 11.1	▲ 8.1	▲ 7.9	10.5



7. 資金繰り

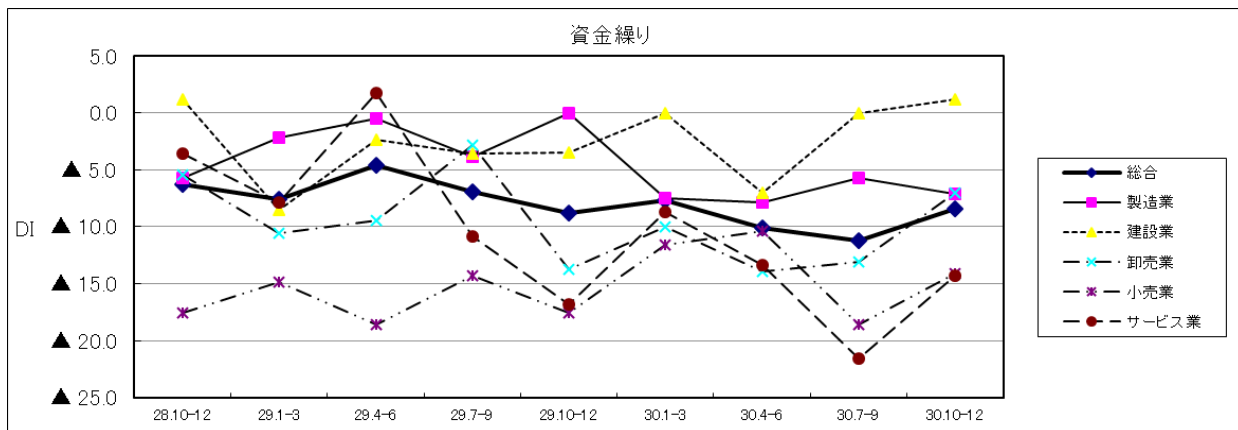
(1) 全体

総合D I（好転－悪化）は▲8.4と7～9月期に比べ2.8ポイントマイナス幅が縮小した。

業種別では、建設業でプラスマイナスゼロからプラスへ転換、卸売業、小売業、サービス業でマイナス幅が縮小した。しかし、製造業ではマイナス幅が拡大した。

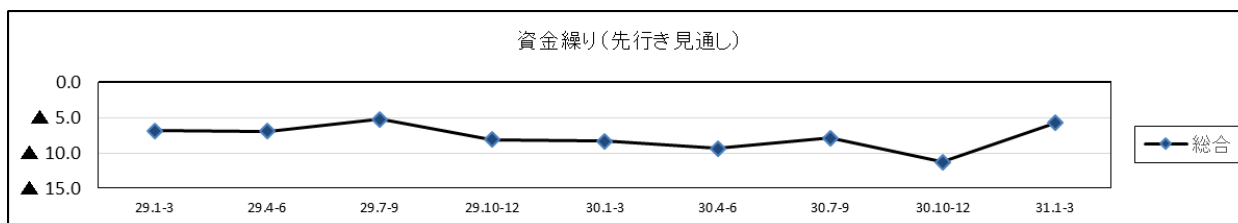
平成31年1～3月期の先行き見通し総合D Iは▲5.8（前回▲11.3）となり、マイナス幅が縮小する見通し。

資金繰り	28.10-12	29.1-3	29.4-6	29.7-9	29.10-12	30.1-3	30.4-6	30.7-9	30.10-12
総合	▲6.3	▲7.6	▲4.6	▲6.9	▲8.8	▲7.6	▲10.1	▲11.2	▲8.4
製造業	▲5.7	▲2.2	▲0.5	▲3.8	0.0	▲7.5	▲7.9	▲5.8	▲7.1
建設業	1.2	▲8.5	▲2.3	▲3.5	▲3.4	0.0	▲7.0	0.0	1.1
卸売業	▲5.4	▲10.5	▲9.5	▲2.8	▲13.7	▲10.0	▲13.9	▲13.0	▲7.0
小売業	▲17.5	▲14.9	▲18.6	▲14.3	▲17.5	▲11.6	▲10.4	▲18.6	▲14.1
サービス業	▲3.6	▲7.9	1.8	▲10.8	▲16.8	▲8.7	▲13.4	▲21.6	▲14.3



<参考> 先行き見通し

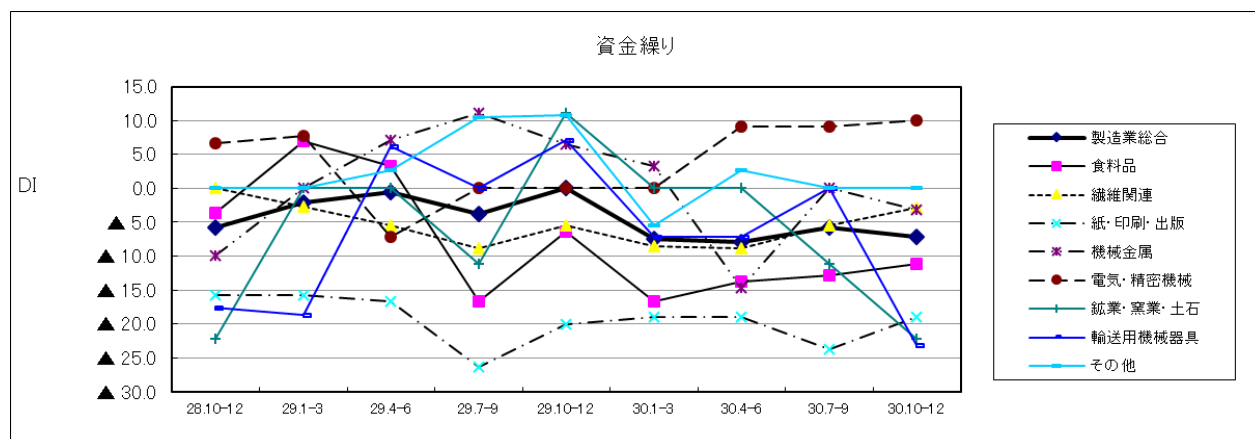
先行き見通し	29.1-3	29.4-6	29.7-9	29.10-12	30.1-3	30.4-6	30.7-9	30.10-12	31.1-3
総合	▲6.9	▲6.9	▲5.2	▲8.1	▲8.3	▲9.3	▲7.9	▲11.3	▲5.8



(2) 製造業の内訳

電気・精密機械ではプラス幅が拡大、食料品、繊維関連、紙・印刷・出版ではマイナス幅が縮小、その他ではプラスマイナスゼロで横ばいとなった。しかし、機械金属、輸送用機械器具ではプラスマイナスゼロからマイナスへ転換、鉱業・窯業・土石ではマイナス幅が拡大した。

資金繰り	28.10-12	29.1-3	29.4-6	29.7-9	29.10-12	30.1-3	30.4-6	30.7-9	30.10-12
製造業総合	▲ 5.7	▲ 2.2	▲ 0.5	▲ 3.8	0.0	▲ 7.5	▲ 7.9	▲ 5.8	▲ 7.1
食料品	▲ 3.6	6.9	3.2	▲ 16.7	▲ 6.5	▲ 16.7	▲ 13.8	▲ 12.9	▲ 11.1
繊維関連	0.0	▲ 2.7	▲ 5.4	▲ 8.8	▲ 5.6	▲ 8.6	▲ 8.8	▲ 5.6	▲ 2.9
紙・印刷・出版	▲ 15.8	▲ 15.8	▲ 16.7	▲ 26.3	▲ 20.0	▲ 19.0	▲ 19.0	▲ 23.8	▲ 19.0
機械金属	▲ 10.0	0.0	7.1	11.1	6.5	3.3	▲ 14.7	0.0	▲ 3.2
電気・精密機械	6.7	7.7	▲ 7.1	0.0	0.0	0.0	9.1	9.1	10.0
鉱業・窯業・土石	▲ 22.2	0.0	0.0	▲ 11.1	11.1	0.0	0.0	▲ 11.1	▲ 22.2
輸送用機械器具	▲ 17.6	▲ 18.8	6.3	0.0	7.1	▲ 7.1	▲ 7.1	0.0	▲ 23.1
その他	0.0	0.0	2.7	10.5	10.8	▲ 5.6	2.6	0.0	0.0



8. 採算（収益）

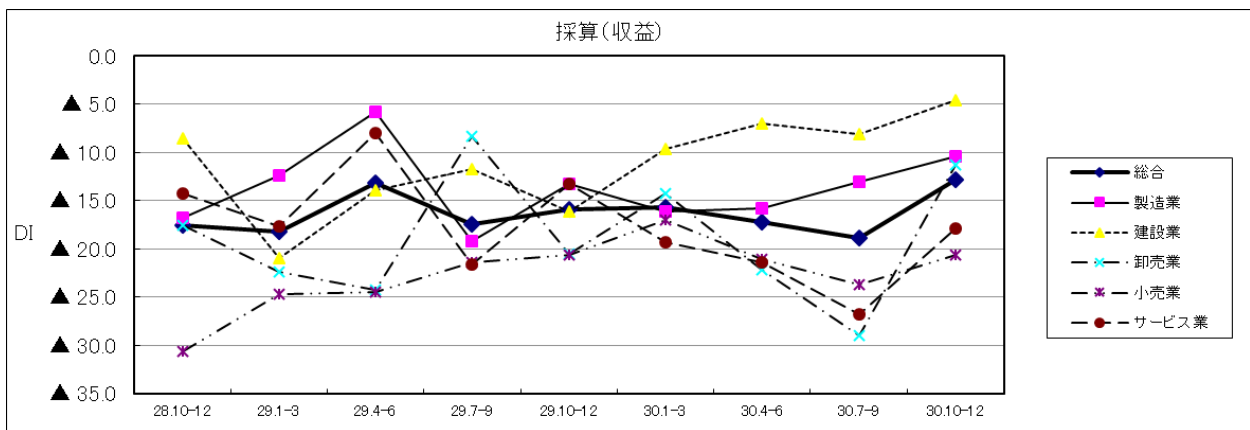
（１）全体

総合D I（好転－悪化）は▲ 1 2. 9と7～9月期に比べ6. 0ポイントマイナス幅が縮小した。

業種別では、製造業、建設業、卸売業、小売業、サービス業でマイナス幅が縮小した。

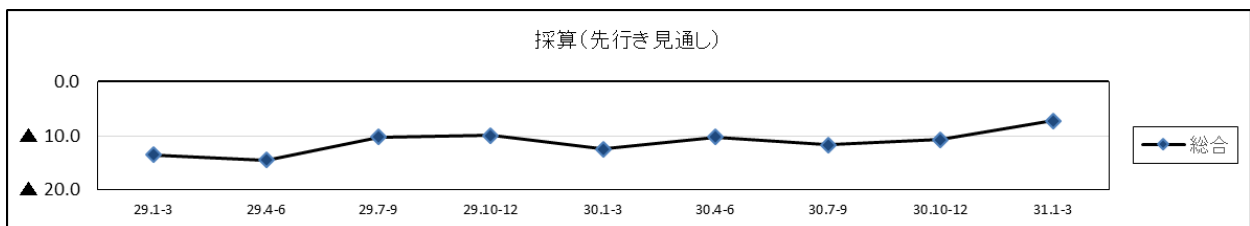
平成31年1～3月期の先行き見通し総合D Iは▲ 7. 2（前回▲ 1 0. 7）となり、マイナス幅が縮小する見通し。

採算(収益)	28.10-12	29.1-3	29.4-6	29.7-9	29.10-12	30.1-3	30.4-6	30.7-9	30.10-12
総合	▲ 17.6	▲ 18.2	▲ 13.2	▲ 17.5	▲ 15.9	▲ 15.7	▲ 17.3	▲ 18.9	▲ 12.9
製造業	▲ 16.8	▲ 12.4	▲ 5.8	▲ 19.2	▲ 13.3	▲ 16.1	▲ 15.8	▲ 13.1	▲ 10.4
建設業	▲ 8.5	▲ 21.0	▲ 14.0	▲ 11.8	▲ 16.1	▲ 9.6	▲ 7.0	▲ 8.1	▲ 4.7
卸売業	▲ 17.6	▲ 22.4	▲ 24.3	▲ 8.3	▲ 20.5	▲ 14.3	▲ 22.2	▲ 29.0	▲ 11.3
小売業	▲ 30.6	▲ 24.7	▲ 24.5	▲ 21.4	▲ 20.6	▲ 17.0	▲ 21.1	▲ 23.7	▲ 20.7
サービス業	▲ 14.3	▲ 17.7	▲ 8.0	▲ 21.6	▲ 13.3	▲ 19.3	▲ 21.4	▲ 26.8	▲ 17.9



<参考> 先行き見通し

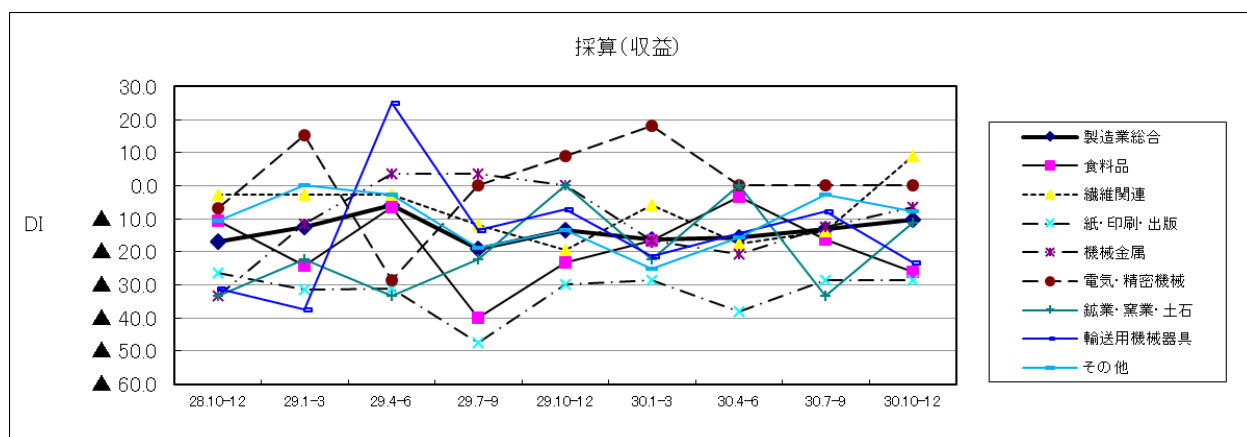
先行き見通し	29.1-3	29.4-6	29.7-9	29.10-12	30.1-3	30.4-6	30.7-9	30.10-12	31.1-3
総合	▲ 13.5	▲ 14.5	▲ 10.3	▲ 9.9	▲ 12.5	▲ 10.3	▲ 11.7	▲ 10.7	▲ 7.2



(2) 製造業の内訳

繊維関連ではマイナスからプラスへ転換、機械金属、鉱業・窯業・土石ではマイナス幅が縮小、電気・精密機械ではプラスマイナスゼロで横ばい、紙・印刷・出版ではマイナスで横ばいとなった。しかし、食料品、輸送用機械器具、その他ではマイナス幅が拡大した。

採算(収益)	28.10-12	29.1-3	29.4-6	29.7-9	29.10-12	30.1-3	30.4-6	30.7-9	30.10-12
製造業総合	▲ 16.8	▲ 12.4	▲ 5.8	▲ 19.2	▲ 13.3	▲ 16.1	▲ 15.8	▲ 13.1	▲ 10.4
食料品	▲ 10.7	▲ 24.1	▲ 6.5	▲ 40.0	▲ 23.3	▲ 16.7	▲ 3.4	▲ 16.1	▲ 25.9
繊維関連	▲ 2.8	▲ 2.7	▲ 2.7	▲ 11.8	▲ 19.4	▲ 5.7	▲ 17.6	▲ 13.9	8.8
紙・印刷・出版	▲ 26.3	▲ 31.6	▲ 31.3	▲ 47.4	▲ 30.0	▲ 28.6	▲ 38.1	▲ 28.6	▲ 28.6
機械金属	▲ 33.3	▲ 11.5	3.6	3.7	0.0	▲ 16.7	▲ 20.6	▲ 12.5	▲ 6.5
電気・精密機械	▲ 6.7	15.4	▲ 28.6	0.0	9.1	18.2	0.0	0.0	0.0
鉱業・窯業・土石	▲ 33.3	▲ 22.2	▲ 33.3	▲ 22.2	0.0	▲ 22.2	0.0	▲ 33.3	▲ 11.1
輸送用機械器具	▲ 31.3	▲ 37.5	25.0	▲ 13.3	▲ 7.1	▲ 21.4	▲ 14.3	▲ 7.7	▲ 23.1
その他	▲ 10.5	0.0	▲ 2.6	▲ 18.9	▲ 13.5	▲ 25.0	▲ 15.8	▲ 2.6	▲ 7.9



9. 従業員数（常用）

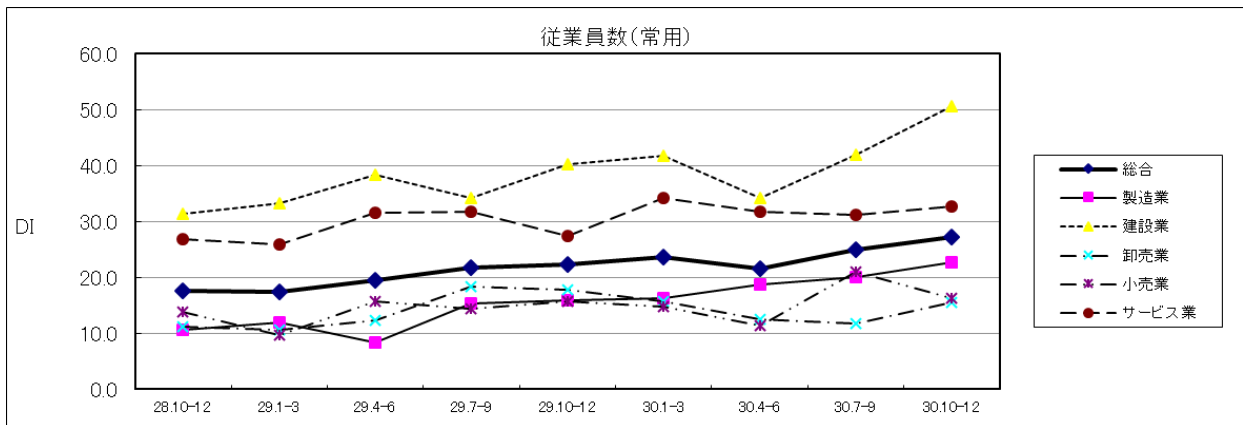
（1）全体

総合D I（不足－過剰）は27.2と7～9月期に比べ2.2ポイントプラス幅が拡大した。

業種別では、製造業、建設業、卸売業、サービス業でプラス幅が拡大した。しかし、小売業ではプラス幅が縮小した。

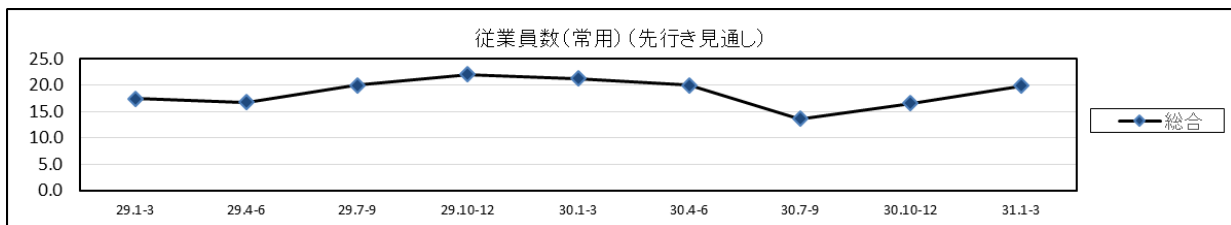
平成31年1～3月期の先行き見通し総合D Iは19.9（前回16.6）となり、プラス幅が拡大する見通し。

従業員数(常用)	28.10-12	29.1-3	29.4-6	29.7-9	29.10-12	30.1-3	30.4-6	30.7-9	30.10-12
総合	17.6	17.4	19.5	21.8	22.3	23.6	21.6	25.0	27.2
製造業	10.5	11.9	8.4	15.4	16.0	16.3	18.7	20.0	22.7
建設業	31.3	33.3	38.4	34.1	40.2	41.7	34.1	41.9	50.6
卸売業	11.1	10.7	12.3	18.3	17.8	15.7	12.5	11.8	15.5
小売業	13.8	9.7	15.6	14.4	15.6	14.7	11.5	21.1	16.3
サービス業	26.8	25.9	31.6	31.8	27.4	34.2	31.8	31.2	32.7



<参考> 先行き見通し

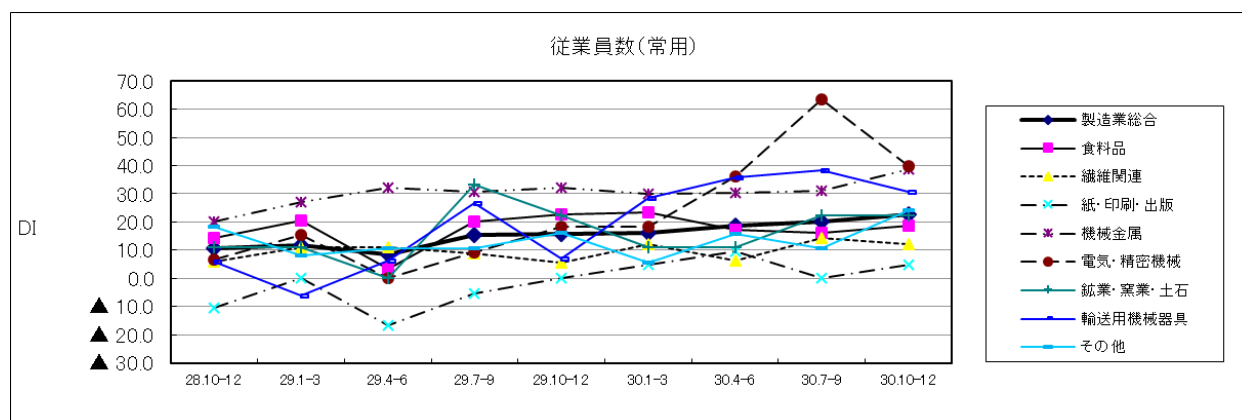
先行き見通し	29.1-3	29.4-6	29.7-9	29.10-12	30.1-3	30.4-6	30.7-9	30.10-12	31.1-3
総合	17.5	16.8	20.0	22.1	21.3	20.1	13.7	16.6	19.9



(2) 製造業の内訳

食料品、機械金属、その他ではプラス幅が拡大、紙・印刷・出版ではプラスマイナスゼロからプラスへ転換、鉱業・窯業・土石ではプラスで横ばいとなった。しかし、繊維関連、電気・精密機械、輸送用機械器具ではプラス幅が縮小した。

従業員数(常用)	28.10-12	29.1-3	29.4-6	29.7-9	29.10-12	30.1-3	30.4-6	30.7-9	30.10-12
製造業総合	10.5	11.9	8.4	15.4	16.0	16.3	18.7	20.0	22.7
食料品	14.3	20.7	3.2	20.0	22.6	23.3	17.2	16.1	18.5
繊維関連	5.9	11.1	11.1	8.8	5.7	12.1	6.3	14.3	12.1
紙・印刷・出版	▲ 10.5	0.0	▲ 16.7	▲ 5.3	0.0	4.8	9.5	0.0	4.8
機械金属	20.0	26.9	32.1	30.8	32.3	30.0	30.3	31.3	38.7
電気・精密機械	6.7	15.4	0.0	9.1	18.2	18.2	36.4	63.6	40.0
鉱業・窯業・土石	11.1	11.1	0.0	33.3	22.2	11.1	11.1	22.2	22.2
輸送用機械器具	5.9	▲ 6.3	6.3	26.7	7.1	28.6	35.7	38.5	30.8
その他	18.4	8.1	10.5	10.5	16.2	5.6	15.8	10.5	24.3



10. 従業員数（臨時）

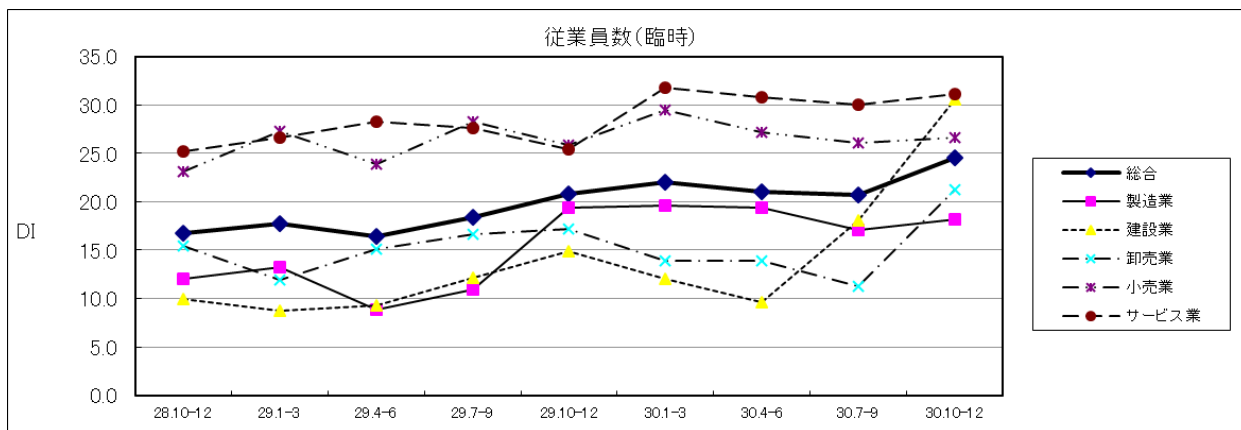
（1）全体

総合D I（不足－過剰）は24.6と7～9月期に比べ3.9ポイントプラス幅が拡大した。

業種別では、製造業、建設業、卸売業、小売業、サービス業でプラス幅が拡大した。

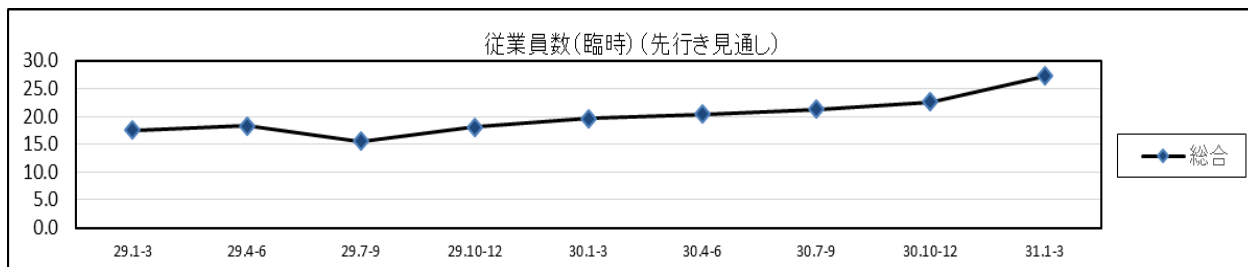
平成31年1～3月期の先行き見通し総合D Iは27.2（前回22.6）となり、プラス幅が拡大する見通し。

従業員数（臨時）	28.10-12	29.1-3	29.4-6	29.7-9	29.10-12	30.1-3	30.4-6	30.7-9	30.10-12
総合	16.8	17.7	16.4	18.4	20.9	22.0	21.1	20.7	24.6
製造業	12.0	13.2	8.9	11.0	19.4	19.7	19.4	17.0	18.1
建設業	10.0	8.7	9.3	12.2	14.9	12.0	9.6	18.1	30.6
卸売業	15.4	11.9	15.2	16.7	17.2	13.8	13.8	11.3	21.2
小売業	23.1	27.3	23.9	28.3	25.8	29.5	27.2	26.1	26.7
サービス業	25.2	26.7	28.3	27.6	25.5	31.8	30.8	30.1	31.1



<参考> 先行き見通し

先行き見通し	29.1-3	29.4-6	29.7-9	29.10-12	30.1-3	30.4-6	30.7-9	30.10-12	31.1-3
総合	17.5	18.3	15.5	18.1	19.6	20.4	21.2	22.6	27.2



(2) 製造業の内訳

食料品、繊維関連、輸送用機械器具ではプラス幅が拡大、紙・印刷・出版ではプラスマイナスゼロからプラスへ転換、機械金属、鉱業・窯業・土石ではプラスで横ばいとなった。しかし、電気・精密機械、その他ではプラス幅が縮小した。

従業員数(臨時)	28.10-12	29.1-3	29.4-6	29.7-9	29.10-12	30.1-3	30.4-6	30.7-9	30.10-12
製造業総合	12.0	13.2	8.9	11.0	19.4	19.7	19.4	17.0	18.1
食料品	17.9	24.1	12.9	13.3	29.0	16.7	27.6	16.1	18.5
繊維関連	5.9	11.1	17.1	15.6	14.7	17.6	27.3	17.6	19.4
紙・印刷・出版	▲ 11.8	▲ 5.9	▲ 18.8	▲ 16.7	▲ 10.5	0.0	▲ 10.5	0.0	5.0
機械金属	26.7	34.8	11.1	16.7	37.0	22.2	12.9	17.9	17.9
電気・精密機械	14.3	0.0	15.4	27.3	27.3	50.0	30.0	36.4	20.0
鉱業・窯業・土石	▲ 11.1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	12.5	12.5
輸送用機械器具	18.8	0.0	6.7	20.0	14.3	38.5	38.5	7.7	25.0
その他	14.3	14.7	8.6	8.6	22.2	22.2	21.6	23.7	22.9

